

参加者募集!!

立正大学主催 東日本大震災被災地研修・慰霊行脚

～震災から8年。東北の今を知り、復興と平安を祈念する～

2019年3月7日(木)から3月9日(土)

立正大学では、2011年3月11日に発生した東日本大震災の当初から、大学をあげて被災地・被災者支援に取り組んでいます。なかでも仏教学部は、1周忌にあたる2012年からは毎年3月に、震災により亡くなられた方々の慰霊と被災地の復興と平安を祈念するための唱題行脚を行っています。

今年は震災から8年目を迎えます。2019年3月7日～9日の2泊3日の行程で、福島県・宮城県・岩手県の被災地を訪問し、現地見学や語り部の方々のお話から被災地の今を学ぶとともに、亡くなられた方への唱題行脚と追悼法要を行います。学生の皆さんの参加を心よりお待ちしております。

■対象者：立正大学所属の全学部学生・大学院生

■定員：40名

■費用：**無料**（大学～現地の移動バス代・滞在中の食事・宿泊・団体行動などの費用等は大学が負担）*ただし自宅から品川キャンパス間、現地にて集合・解散した場合の交通費は各自負担となります。

■引率教職員：仏教学部教員2名（武田・神田）、学生生活課職員1名他

■申込締切：2019年1月31日（木）*定員になり次第締め切ります。

■申込方法：別紙「申込書」（品川学生課・熊谷学生課・各学部事務室にあります）を、仏教学部事務室（品川キャンパス）又は熊谷学生生活課（熊谷キャンパス）まで提出して下さい。

唱題行脚とは？

「うちわ太鼓」を叩いて、お題目「南無妙法蓮華経」を唱えながら街頭を歩く、慰霊・祈念のための活動です。今回の研修では、1回につき約30分、全4回程度の行脚を予定しております。

研修スケジュール

●集合時間・場所：2019年3月7日（木） 7時30分品川キャンパス

●解散時間・場所：2019年3月9日（土） 18時頃（予定）

●研修中の移動手段：貸切バス利用となります。

●3月7日（木）品川キャンパス～宮城県気仙沼へ→福島県善行院参拝・追悼法要・講話→気仙沼

●3月8日（金）宿泊先→岩手県釜石市、山田町慰霊行脚→山田町瑞然寺参拝・追悼法要→宮城県仙台へ

●3月9日（土）宿泊先→本山孝勝寺（参拝）→仙台市、名取市慰霊行脚・慰霊碑追悼法要→品川キャンパス

※研修場所は変更することがあります。



宿泊（予定）施設

●3月7日（木）国民宿舎からくわ荘 宮城県気仙沼市唐桑町崎浜 4-1 TEL0226-32-3174

●3月8日（金）エスポールみやぎ青年会館 宮城県仙台市宮城野区幸町 4-5-1 TEL022-293-4631

※お問合せ 立正大学仏教学部事務室

TEL 03-3492-8528